

2018年1月17日

調査レポート

実践女子大学 人間社会学部
実践「ペルソナ」研究会

実践『ペルソナ』通信 (No. 64)
「女子大生とスマホケース」に関する調査結果

～女子大生 100 人に聞いた「どこでどんな理由で動画を観ますか」*Ranking*～

実践女子大学人間社会学部 実践「ペルソナ」研究会は、女子大生を対象に、「スマートフォンを利用して動画サイトを観る際の場所とその理由」についてアンケート調査を実施しました。有効回答者数は 100 サンプルでした。

その結果をランキング形式で、1 位から 10 位までを発表します。

※実践「ペルソナ」研究会は、実践女子大学人間社会学部における「マーケティング（担当：斎藤明）」「統計科学（担当：竹内光悦）」、「経営学（担当：篠崎香織）」、の 3 つの分野のゼミ生を中心に組織され、実践女子大生が「自分たち自身」の消費活動、ライフスタイル等を科学する研究会です。

女子大生 100 人に聞いた「どこでどんな理由で動画を観ますか」ランキング

1 位	家で、暇つぶしに	34 票
2 位	家で、Wi-Fi があるから	19 票
3 位	家で、就寝前に	10 票
4 位	電車で、暇つぶしに	9 票
5 位	友人のいるところで、一緒に楽しみたいから	7 票
6 位	家で、娯楽として	6 票
7 位	家で、動画を観ることが日課だから	5 票
8 位	家で、ドラマを観るため	4 票
8 位	家で、情報収集のため	4 票
10 位	お風呂で、ゆっくりできるから	2 票

今回の調査では 8 割以上の女子大生が動画サイトは家で利用し、その理由は過半数が暇つぶしのためということが分かる。全体的に空き時間に利用している女子大生が多い。家で利用しているという回答が多く、暇つぶし、日課や娯楽という回答からも今までテレビを見ていた時間を動画サイトに費やしているのではないかと推測される。

また、2 位「家で、Wi-Fi があるから」という回答がランクインしているが、8 割以上の女子大生が家で利用していることから 2 位以外の回答をした人は Wi-Fi があることを前提に回答したと予測することができる。電車で利用する人が 1 割しかいないということからも、女子大生の動画サイト利用において Wi-Fi は必須である。動画を観るにはデータ量を非常にたくさん使うので Wi-Fi を使用しないとすぐに通信制限にかかってしまう。大学生の生活にはスマホが欠かせないことからこのような結果になったのだろう。

圏外には「家で、ラインポイントを稼ぐため」という回答があり、一部の女子大生は娯楽のために動画を観るわけではないことが分かった。

今回の調査から女子大生は家での余暇時間に娯楽として動画サイトを利用しているように感じた。

(1) 1 位「家で、暇つぶしに」

女子大生の 3 割がこの回答であった。常にスマホを利用していることから暇なときになんとなく動画サイトを利用している人が多いのだろうか。

(2) 2 位「家で、Wi-Fi があるから」

約 2 割の回答がこれであった。家でというのは変わらないが Wi-Fi をあえて強調しているということは通信制限に気を使う人や長時間利用する人が多いということが予測できる。

(3) 3 位「家で、就寝前に」

こちらの回答からは就寝前ということから誰でも時間が取りやすいため上位にランクインしたのではないかと推測される。学校やバイト等の用事があっても時間のとりやすいタイミングなのだろう。

(4) 4 位「電車で、暇つぶしに」

電車で動画を観ている人を多く見かけるため、9 票というのは意外な結果であった。圏外に「家で、音を出せるため」という回答があったことから、イヤホンを準備する面倒くささや使用するときの窮屈さなどを感じる人もいるのかもしれない。

(5) 5 位「友人のいるところで、一緒に楽しみたいから」

好きな動画を一緒に観て価値観を共有する、SNS が大流行している現代らしい回答といえるだろう。

(6) 6位「家で、娯楽として」

この回答をみてかつてのテレビの役割を動画サイトが補っているように感じた。女子大生のテレビ視聴時間を調査して比べてみたい。

(7) 7位「家で、動画を観ることが日課だから」

こちらの回答も6位と同様にテレビの役割を果たしているのではないか。動画サイトを利用して動画を鑑賞することが生活の一部になっている。

(8) 8位「家で、ドラマを観るため」

テレビの放送を見逃した場合などにいつでも観れることからランクインしたのだろう。録画を失敗した場合だけでなく、何年か前のドラマを懐かしく思い観直すという意見もあった。

(9) 8位「家で、情報収集のため」

情報収集は課題のための資料を観たり、レシピやダンスの振り付けを観るためという意見があった。静止画よりも分かりやすいし納得の回答である。

(10) 10位「お風呂で、ゆっくりできるから」

こちらも娯楽として考えている人の回答なのではないか。時間を気にすることなくゆっくり過ごせる場所で動画鑑賞することが趣味となっている人もいるのだろう。

調査結果について

<調査概要>

1. 調査対象：女子大生1-4年生
2. 調査方法：調査票調査
3. 調査期間：2017年12月～2018年1月
4. 有効回答者数：100人

本件調査担当

実践「ペルソナ」研究会
3年 川崎 なつ美